

# 隆野海

## 議会報告

### やさしい社会を阿見町から

〒300-1152 阿見町荒川本郷 1343 番地 197

携帯：090-1548-5294

sougousenryaku@gmail.com

VOL 3-06



### 令和5年9月議会全議案可決・決算認定／執行部に事業評価提言書

令和5年9月議会は、5日に開会し、26日に採決を行い、全議案を可決、決算を認定、請願を採択し、閉会しました。詳細は、後日発行される「議会だより・あみーる」をご参照下さい。

決算審査は、通告制で3日間行われ11名の議員が93事業について質疑を行いました。私は25事業について質疑通告を行いました。



**事業評価提言書は以下の通りです。**議会が他市町村との比較や担当職員や関係団体からのヒアリング、町民意見を踏まえて、次年度以降の行政執行に対して提言するものです。常任委員会ごとに1項目提言しています。

**総務：**交通安全対策事業の内、自動車運転免許自主返納補助事業について、現行の補助を大幅に拡大するとともに、補助については自主返納者が選択できるようにすることなどを求めています。

**民教：**教育相談センター運営事業について、増加する不登校児童生徒に対応するため、建屋や設備の充実、配置される職員の増員・処遇改善及び民間フリースクール利用者への助成等を求めています。

**産建：**公共交通推進事業について、デマンドタクシーの費用対効果を上げるための取組み、東京医科大学の循環バスの利用促進を図ることなどについて町の支援を求めています。

## 一般質問



一般質問では、以下の3項目について執行部の見解をただし、提言を行いました。

### ○阿見町のシンボルであるサクラの保全と利活用について

阿見町文化財調査研究樹木班が調査した「茨城大学農学部周辺の桜」という報告書はきわめて貴重なもので記録としてしっかりと遺し町民にも提供されるべきものだと考えるがどうか



### ○阿見町における有機農業への取り組み及びオーガニック（有機農産物）給食の導入について

地域の有機農業の振興を図るため「有機農業推進協議会」等の研究会を組織する考えはないか。阿見町の給食における有機食材採用の現状及び今後の取組みについて。



茨城大農学部農場の有機栽培米圃場

### ○阿見町名誉町民の選定について

25年に阿見町は合併70年を迎える。常住人口の5万人突破は目前で、最大の市制施行要件をクリアーし、国勢調査でも5万人を突破することが確実視されている。その機会が名誉町民を選定するタイミングだと考えるがどうか。



# 阿見町の大問題その1

## ●人口5万人達成・市制施行

令和7年（25年）の国勢調査の結果（令和8年2月の速報値）を確認したうえで、市制施行の手続きの段階に入ります。関係機関と協議し市制施行の時期が決定します。なお、先行事例等から最短で令和8年（26年）度中の市制施行が有力です。

市制施行の4つの要件・人口要件以外はクリアー	
① 人口五万以上を有すること。	令和7年の国勢調査により人口が五万人を超えていることを確認する必要があります。
② 当該普通地方公共団体の中心の市街地を形成している区域内に在る戸数が、全戸数の六割以上。	令和5年8月の簡易調査により全戸数の七割以上が中心市街地を形成していることを確認。
③ 商工業その他の都市的業態に従事する者及びその者と同一世帯に属する者の数が、全人口の六割以上。	令和2年の国勢調査では、全人口の七割以上が都市的業態に従事している世帯に属していることを確認。
④ 前各号に定めるものの外、当該都道府県の条例で定める都市的施設その他の都市としての要件を具備していること。	市となるべき要件に関する条例（茨城県）に定められた要件をおおむね備えている。



## 2, 子育て世代への支援・給食費完全無償化

阿見町の人口増加は、若い世代の転入によって支えられています。阿見町が発展を続けるためにも子育て世代への強力な支援が必要です。

## 3, 全天候型温水プールの整備

老朽化した小中学校のプールを廃止し全天候型温水プールを整備し年間を通して水泳授業を実施。空いている時間は町民が利用できるようしましょう。

## 4, 歴史民俗資料館の整備

残すべき貴重な歴史文化遺産を残し子ども達が他の市町村に行かないで学べるようにすることが必要です。

## 5, 圏央道牛久阿見インター周辺開発

圏央道のポテンシャルを利用して雇用や税収を図りバランスの取れたまちをつくる必要があります。

## れいわ新選組に所属しています



れいわ新選組は、山本太郎代表（参議院議員）率いる国会議員8名の国政政党です。「理不尽さと闘う政治姿勢」、「生きているだけで価値のある社会をつくる」という理念に共感しています。総選挙間近です。ボランティアを募集しています。

## ◆海野隆のプロフィール

◆那珂市生まれ、水戸一高・立命館大学卒業。茨城県労働金庫、帝国データバンク、医療法人の事務長など。



◆2012年阿見町議会議員に当選、以降、産業建設常任委員長や総務常任委員長・予算特別委員長・議会改革特別委員など。すべての議会で一般質問・質疑を行っている他、ホームページやブログ、フェイスブック、X（ツイッター）などで議員活動を発信しています。

◆議会外では、日本地域資源学会理事、国際交流協会、阿見観光ガイドなどで活動中です。

## 議会の裏話・・・メンバーが足りません

阿見町議会の定数は18人ですが、欠員が2名あり、さらにケガや体調を崩し議会を欠席する議員も多くメンバーが足りません。

議員は選挙によって選ばれ、町民を代表して活動します。身分は保証されており、たとえ半年であれ1年間であれ、長期間欠席しても報酬や期末手当が減額されることはありません。その代わりに、よほどの事情がない限り年4回の一般質問を行うことや積極的に議案質疑に立つことが期待されています。議会で発言しない限り町民の意見が町政に反映されることもチェックをすることも出来ません。

## 無料生活法律相談

090-1548-5294